

タイヤ空気充填作業用飛散防止器具 セーフティーネット

取扱説明書



注意

製品を使用する前に必ず取扱説明書をよく読み、充分理解してから使用して下さい。
この取扱説明書はいつでも使用できるように大切に保管して下さい。

1. 使用目的

このセーフティーネットは、出張サービスにおけるタイヤへの空気充填時、車輛パワーゲートに取り付け、ネット内にタイヤを入れて使用するものです。

尚、タイヤ外径1,200mm×幅300mm（12R22.5サイズ）までのトラック・バス用タイヤに使用が可能です。

2. 安全の要約

このセーフティーネットは、万一のタイヤバースト時にタイヤ・ホイールの飛散による事故を防ぐために使用するもので、タイヤ付近での空気充填事故や破裂時の爆風を防げるものではありません。また、ネット使用中の事故補償、車輛損傷補償を請け負うものではありませんのでご注意事項います。

3. 表示の意味



警告



危険

取り扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、死亡または重傷を受ける可能性が想定される場合。



注意

取り扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、中程度の傷害や軽傷を受ける可能性が想定される場合、および物的損害のみの発生が想定される場合。

尚、**△注意** に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも重大な内容を記載しているので、必ず守ってください。

4. ネットの使用方法

1. ネットを車両後部で開きラチェットの作動レバー側が下向きになるようセットします。
この際、ベルトにねじれがないよう注意してください。



2. 車両に近い側のベルト（ラチェット付き）を持ち、パワーゲート下側に巻き付けます。
3. 次にもう一方のベルトを持ち、パワーゲート上側に巻き付けます。
4. ネットの左右がパワーゲート幅内に収まるよう調整しながら、ラチェットを締め込んでいきます。（ラチェットの使用方法は5項を参照下さい）



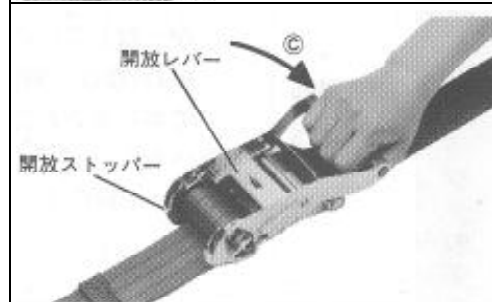
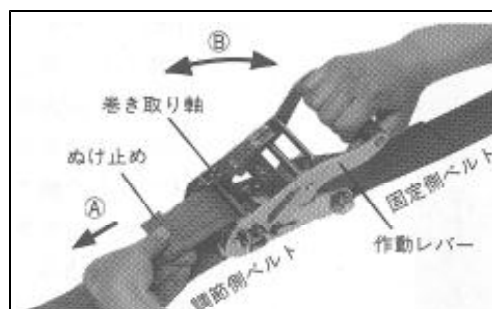
5. ネット内へのタイヤの出し入れは、ネットのサイド部から行えます。
6. バースト時のチャック飛び防止のため、バルブへのチャック取り付けは一旦黄色ベルトに通してから行って下さい。



5. ラチェットの使用方法

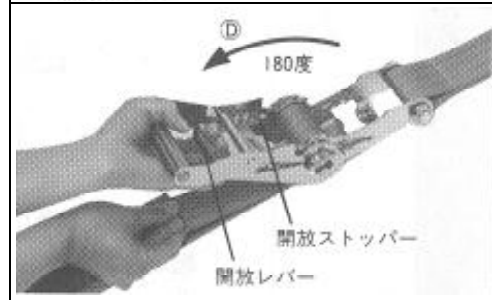
〔ラチェットの締めつけかた〕

- ① 調整側ベルトの末端を巻き取り軸のミゾに通し矢印Aの方向へ引いてベルトのゆるみを取る。
- ② 作動レバーを矢印Bのように前後へ繰り返し操作させてベルトを巻き取りながら締めつける。
- ③ 作動レバーを矢印Cの方向へ完全にたおす。



〔ラチェットのゆるめかた〕

- ① 作動レバーと開放レバーを一緒に握った状態で矢印Dの方向へレバーを起こし、そのまま180度開くと巻き取り軸が開放状態となりベルトがゆるむ。
- ② ベルトをゆるめるときは、開放レバーの先端を開放ストッパーにかませ調整側ベルトを引く。



6. ネット使用上の注意



危険

誤った使用は、死亡や重大な傷害の原因となります。
そうした危険をさけるため・・・

- ◇ 一度タイヤがバーストしたネットは使用してはいけません。
(一旦メーカーに返却し、確認・修理後に再使用可能とします。)
- ◇ このセーフティーネットの耐用年数は10年です。ネットに損傷がない場合も10年後には必ず交換をしてください。
- ◇ バースト状況に応じては、車輛に損傷を及ぼす危険があります。
- ◇ チャック取り付けの際は、必ず一旦黄色ベルトに通してから行ってください。
- ◇ ネットを取り付けた状態でのパワーゲートの使用は極力避けてください。
尚、使用する場合はゲート上下時に下敷きにして傷つけないよう、ネットを巻き取る等の処置を施し、ネット損傷防止に充分注意して行ってください。
- ◇ 水や油は拭き取ってから使用してください。また、ねじれた状態で使用してはいけません。
- ◇ 持ち運びをする時、引きずったり放り投げたりしてはいけません。
- ◇ パワーゲートに取り付けたまま長時間放置しておいてはいけません。
- ◇ ラチェットバックルは、ベルトを巻き取り軸に巻き過ぎないでください。

7. 日常点検

危険

日常点検が安全の第一歩。

作業者は必ず日常点検を実施してから作業を始めてください。

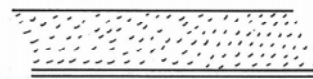
◇ 縫製部に異常はないか。

- ・縫糸が切断、ベルトの剥離が少しでもあるものは廃却。
- ・目立った切り傷、すり傷、引掛け傷のあるものは廃却。



◇ 表面に毛羽立ちがないか。

- ・織目がわからないほど毛羽立ったり、縦糸の損傷が著しいものは廃却。



◇ ベルトに傷はないか。

- ・幅方向に幅の10%、厚さ方向に厚さの20%相当の切り傷や引っ掛け傷などがあるものは廃却。



◇ その他外観に異常はないか。

- ・著しい変色、変形や傷があるものは廃却。

◇ ラチェットバックルの動きがスムーズか。

- ・動きが悪ければ、作動部にマシン油をつけてください。

8. 管理のしかた

注意

セフティーネットを使用しての空気充填といえど常に危険が存在します。誤った使い方、日常の点検を怠ったりすればなおさらです。正しい使用と正しい管理が安全を守るポイントといえます。

◇ 管理責任者を決める。

◇ 職場に適した作業規準や点検基準を決める。

◇ 教育による作業規準の徹底を図る。

◇ セフティーネットは消耗品の一種。作業環境により一定の使用期間を定め、廃却・新品との交換を図る。

もし、この取扱説明書の内容に不明や点がある場合は、お買い上げの販売会社までお問い合わせください。

販売会社

販売元

小 野 谷 機 工 株 式 会 社

本社 福井県越前市家久町 6 3-1

TEL:0778 (22) 2124 FAX:0778 (24) 5533